

ティーネットが、自社中古車検索サイトに「SpaceBrowser®」を試験的に導入

ティーネットは、同社が運営する中古車検索サイト「クラブチャオドットコム」に、NTTソフトウェアの新世代3次元ブラウザ「SpaceBrowser®」を、2月26日から試験的に導入した。これにより、検索結果が“分かり易い・比べ易い・見つけ易い”中古車情報サービスの試行を開始した。

楽しく、見易い 中古車検索サイトを目指し、 SpaceBrowser®を追加

全国に広がる中古車情報マガジン「カッチャオ」16誌の中で、「カッチャオ関東版」を発行しているティーネット（小沢常浩社長）は、同社が企画・運営する中古車情報検索サイト「クラブチャオドットコム」(<http://www.clubciao.com>)に、NTTソフトウェアが販売する、情報のダイナミックな表現と操作を可能とした新世代3次元ブラウザ「SpaceBrowser®」を、2月26日より試行導入した。このことで、中古車情報の従来の検索サービスがより“分かり易く・比べ易く・見つけ易く”なる。

ティーネットが運営する中古車情報検索サイト「クラブチャオドットコム」は、中古車物件情報を中心に、中古車購入の基礎知識や自動車保険一括見積りサービスなどに加え、人気中古車徹底解剖や新車情報、特集記事・試乗レポートといった読み物コンテンツなど、自動車に関わる情報コンテンツで構成されている。この「クラブチャオドットコム」の最大の特長は、サイトの主軸となる車両情報に最大11点の詳細写真を掲

載していることから、検索するユーザーから好評を得ている。今回この検索結果表示に、ダイナミックな表現力と総覧性に優れた「SpaceBrowser®」を機能追加したことで、ユーザーは希望する中古車とそれに類似する車両群を総覧でき、車選びのポイントとなる類似車両の検索・比較が容易になるなど、ユーザービリティの一層の向上を実現している。例えば、膨大な数の中古車の中からユーザーが条件を指定して検索すると、価格、走行距離、年式の3つの評価軸（価格、走行距離、年式、車検、指定なしの4つから選択）で縦横奥の3次元空間上に整理・配置し全体を総覧させる。クリックすることで、価格と走行距離といった2軸表示も可能だ。さらにインタラクティブなナビゲーションによって、楽しく中古車を選択することを可能にしており、3Dのダイナミックな表示を可能とすることで、バーチャルメディアの付加価値を高める先進的な検索サービスの提供が可能となっている。ユーザーは、「クラブチャオドットコム」のサイトにある「世界初3D体験」のボタンをクリックして、専用のプラグインソフトをパソコンに取り込んで使用する（初回のみ）。



NTTソフトウェア(株)
営業推進本部 第二営業部
ソリューション営業部門
担当部長 岡田 尚巳氏

「2005年10月に販売開始して以降、『SpaceBrowser®』は、ホテルや空港、博物館など各種施設の情報案内に利用されているほか、そのリアルでわかり易い表現力と伝達力を活かし、ホームページ制作などにも利用されています。代理店様による間接販売が中心ですが、昨年7月に3軸比較配置機能などを追加したことを契機に、私ども自ら販売ノウハウの蓄積及び拡販を図ることを目的に、住宅販売業界、中古車販売業界を対象にテレマーケティングを実施しました。その結果、複数のお客様に引き合いをいただきましたが、その内の1社がティーネット様でした。2月26日からのサービスは、



中古車選びの“楽しさ”と、検索結果の“分かり易さ・比べ易さ・見易さ”を追求した中古車検索サイト「クラブチャオドットコム」(<http://www.clubciao.com/>)

試行サービスとして、検索対象車種を『マーチ』に絞っており、試行サービスの検証結果を踏まえて本格サービスに移行したい考えです。私どもでは、検索サイトにおいて初の導入事例となる今回の経験・ノウハウをもとに、他業界への水平展開を積極的に図っていきたいと考えています。」(NTTソフトウェア(株) 営業推進本部 第二営業部 ソリューション営業部門 岡田尚巳担当部長)

3軸比較配置機能の追加で さらにダイナミックな 3D表現が可能に

「SpaceBrowser®」が実現する新しい表現力と訴求力は、ECやWebコミュニケーション、各種施設の情

報案内に最適に、ビジネスチャンス拡大やサービス向上を強力に支援する。最大のポイントは、大量の情報を3次元空間上に配置することで、奥行き感を活かした効率的な情報表現が可能であるという点だ。

また、アプリケーションやデータベースとの連携機能によって、簡単な操作で既存のWebサイトの検索結果をX・Y・Zの3軸に立体配置することにより、ビジュアルに商品群を一望した形で比較検討できる3軸比較配置機能も備えており、商品の属性・顧客ニーズに見合った効果的なアピールも可能だ。さらに、大規模で多種多様な施設をわかり易く表示する機能にも優れている。

現在、商品タイプとして、ホームページ、ECサイト、各種ポータル等、Webサーバでの利用が可能な「Web向けパッケージ」と、KIOSK端末など情報案内装置、パネルディスプレイなどのPC部に組み込み可能な「情報端末向けパッケージ」の2種類を用意しているが、BI(ビジネスインテリジェンス)ツール上で「SpaceBrowser®」のダイナミックな3次元表示機能を実現することで、分析結果を2次元のグラフではなく3次元で分散表示するようなBIツールへの組み込み販売も検討されているという。

NTTソフトウェアでは、現在、「SpaceBrowser®」の持つ特長を活かし、住宅販売業界、流通業界、金融業界などに対して、今までにない3次元表現によるコンテンツ一覧性、類似比較の容易化、導入の迅速化・低コストなど、ユーザーの利便性を高めた提案活動を積極的に展開している。

「現在、著名な不動産業界、IT業界、出版業界などの各Webサイト検索結果表示にSpaceBrowser導入を交渉中であるほか、スタンドアロンでの施設案内ビジネスでは多点展開となり得る案件も展開中です。」(岡田尚巳担当部長)

NTTソフトウェア株式会社

営業推進本部 第二営業部
ソリューション営業部門

TEL : 03-5782-7261

Email : spacebrowser@cs.ntts.co.jp

URL : <http://www.ntts.co.jp/products/spacebrowser/>